カヌーキャンプ① 報告書

ふらふらになるまで遊びます

日が暮れると執拗に襲ってくるアブたちに悲鳴を上げつつ、カヌーキャンプの川遊びは終わらない。飛び込み、川流れ、釣り、カヌー。冷えた子らはたき火にあたりながら、小枝に釣った小魚を刺し、あぶって食べている。それらが実にうまい具合に交代しあい、混ざり合い、進んでゆく。深山幽谷・清流勝浦川に歓声はいつまでも途切れない。到着して、わずか数時間しかたっていないのに、子どもたちの目の輝きはまるで別人だ。

吉野川・川の学校校長で作家の野田知佑氏は、教育の目的は子どもたちの自立を促進するためとし、トエックの活動・やり方は正しいと絶賛する。一方、かの名著「川の学校」の中で『判断を取り上げ大人や学校が画一的な価値観やルールを押し付けるから、子ども達が無力になり判断も批判もしない馬鹿になる』と喝破している。本の帯文はこうだ。『川で遊ぶこと、それもとことん遊ぶこと、ふらふらになるまで遊びます。』しびれる言葉ではないか。

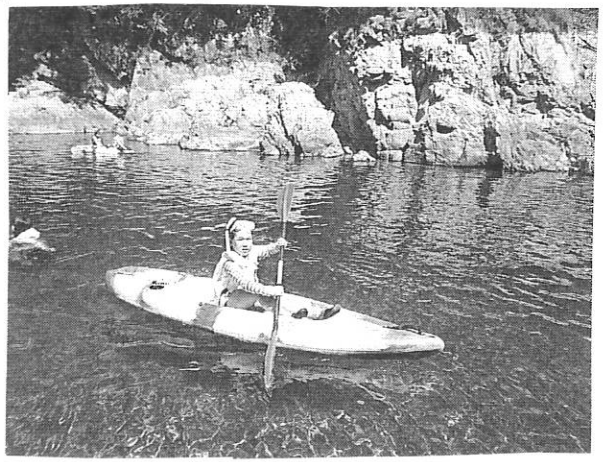
物事への意欲、関心、自発性、創意工夫、やさしさ、おもいやり、判断力、協調性、社会性、人間の実力・底力を担う大切なことはすべてここに在ると僕も確信する。

野田さん、彼らは決して馬鹿ではないし、馬鹿にならないよ。僕は、高笑いして、数人の子らとすっかり暗くなった川を下り、大物をとる仕掛けをつけに行った。結果は？朝にはばっちり大物のギギ！美味！

自然スクールトエック代表　伊勢達郎

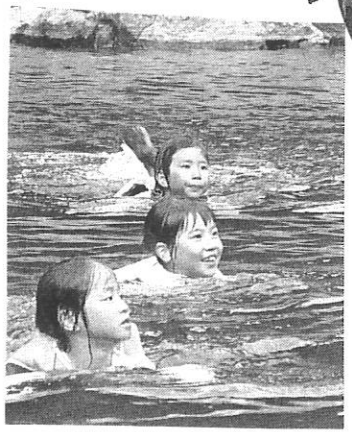
こんなことしました

水辺からの眺めサイコー！



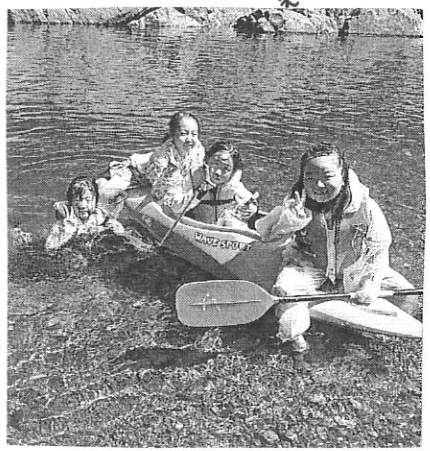
とびこみに人気の遊び。とびこんだ後のスッキリした顔…です。

とびこみおもいり



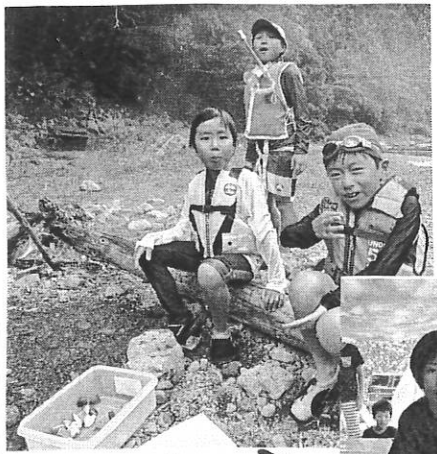
ガブリ!?　しかけで大きいうがくれた！





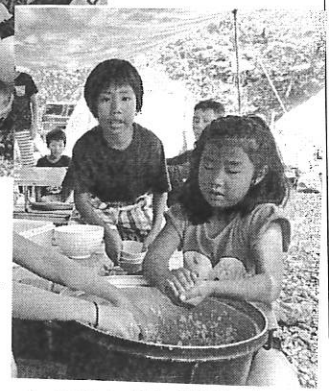
土勝の川はつめたい！

たき火、あったかいね！



母を追うと　みんなで
どんどん上達する　カヌー！
カヌー技術。
そして、フリーののり方ついて
母を見なくなるのです…。

ほかにも色んなことしてあそびましたよ。



おにぎりつくったよ！

ごはんをおいしくたべるメンバーでした。

ごー緒したスタッフからのメッセージ

トエックごはん

TOEC 農園で育てられた有機野菜を中心に献立を考えます。子どもたちは、野菜の収穫、調理にいつでも加わることが出来ます。焚き火での調理や大人数で囲む食卓は、温かく美味しく楽しいものになります。
野菜だけでなく、味噌、たくあん、阿波番茶、おやつの果物も自家製。

8/7 夕ごはん　ごはん、みそ汁（ごぼうとツルムラサキ）、冬瓜と高野豆腐の煮もの、プチトマトと土勝手づくりコンニャク

8/8 朝ごはん　ごはん、たくわん、人参としゃがいも、ごぼうのきんぴら、豆腐のみそ汁。

昼ごはん　ごはん、ニ食やし焼、選べるトッピングきゅうり、ゆでやし、みず菜、とり肉。こうのおひたし。

主催 NPO 法人自然スクールトエック 0884-24-9201　toec@asahi-net.email.ne.jp　774-0043 阿南市柳島町高川原 6 番地
http://toec-fs.wix.com/camp　FB は https://www.facebook.com/outdoortoec

キャンプへのご参加ありがとうございました。トエックは、年間を通して様々な自然体験活動を提供しています。今後とも、継続的なご参加をお待ちしております。